

産褥・新生児期助産診断・技術学

単位数：2単位

○橋本 美幸：臨床看護学講座准教授
秋鹿 都子：臨床看護学講座准教授
松浦 志保：臨床看護学講座講師

1. 科目の教育方針

ローリスクおよびハイリスク褥婦と新生児の管理について学び、母児の出産後の正常な経過をサポートするための助産診断と助産実践を行うための知識と技術および問題解決能力を修得する。乳幼児期の子どもの成長発達および生活環境を理解し、退院後の母児への継続的な援助を行う知識と技術を修得する。

2. 教育目標

- 1) 褥婦の生理的な身体的変化、心理的变化、社会的変化、そして正常な妊娠経過とその逸脱状態について理解できる。
- 2) 褥婦の健康状態、正常な妊娠経過と正常からの逸脱について根拠をもって助産診断することができる。
- 3) 産褥期の助産過程の展開に必要な知識と技術を習得する。
- 4) 母乳哺育に関するケアの基本的知識と技術を実施できる

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および模擬事例を使用した演習、プレゼンテーションによって進める。

【評価】

筆記試験、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期 医学書院 2018 年

5. 教育内容

回	内 容	講師
1~2	乳腺疾患 乳がん、乳腺炎と治療	乳腺科医
3~5	乳幼児の成長発達論 生理・運動・精神機能の発達	秋鹿
6	アレルギー	秋鹿
7	栄養 授乳期の栄養上の特性と問題点、	栄養士
8	新生児の栄養、補完食の進め方	栄養士
9~10	産褥期の助産診断とケア：褥婦の身体・精神の生理	橋本
11~12	産褥期の助産診断とケア：母乳・乳房ケア、乳房トラブル	橋本
13~14	産褥期の助産診断とケア：ハイリスク産褥期 CS	橋本
15	褥婦の心理・母子関係、家族関係の特徴と家族ケア	橋本
16~18	産褥期の助産技術 乳房ケア、授乳、様々な乳房マッサージ	橋本
19	産褥期のリハビリ 運動	橋本
20~25	産褥期助産過程	橋本
25~27	子育て支援、家族支援	橋本
28	ペリネイタルロス	橋本
29~30	NICU ケア	NICU 看護師